

北海道の
地域資源を活かして

稼ぐ

- ◆持続可能な食料システムの構築
- ◆農水産業をベースとした食の総合産業化
- ◆自然環境を活かしたアドベンチャータラベルの推進

北海道の
未来を担う人材を

育てる

- ◆スタートアップ支援とインキュベート機能の更なる強化
- ◆モノづくりやIT・デジタル産業などの専門人材育成
- ◆デザイン的思考など新たな価値の創造に資する人材の育成

新時代を見据えた
社会的変革の土台を

創る

- ◆官民連携による新しいビジネスモデルの創出
- ◆大都市圏からの人と仕事の地元勧誘促進
- ◆IT関連企業の研究開発拠点の誘致

持続可能な
北海道づくりに向け点を

つなぐ

- ◆医療と介護が連携した地域包括ケアシステムの構築
- ◆観光・物流に重要な役割を担う公共交通体系の再構築
- ◆広域的視点での老朽化した公共インフラの維持管理・更新

道政へどつなぐ、道先案内人

北海道の職員だったからこそ、道政の仕組みや仕事の流れがわかり対応力が違う。

旭川市議会議員だったからこそ、旭川市の長所や短所がよくわかり、

なにをすればこの地域の活性化につながるかを知る。

みなさまの想いを道政へどつなぐ。その、つなぎ役として存分に能力を発揮するのが木下まさゆきです。

北海道職員7年半の経験 道庁出身!46才

昭和 51年	7月14日	出生
平成 元年		神楽小学校 卒業
平成 4年		神楽中学校 卒業
平成 7年		旭川東高等学校 卒業
平成 12年		北海道大学 卒業
平成 15年		北海道職員 採用
平成 21年		自民党HOKKAIDO政治塾 修業
平成 23年		旭川市議会議員 当選(1期目) 建設公営企業常任委員会 副委員長
平成 27年		旭川市議会議員 当選(2期目) 総務常任委員会 委員長 議会運営委員会 副委員長
平成 31年		旭川市議会議員 当選(3期目) 議会運営委員会 委員長

木下まさゆき
略歴

木下まさゆき



木下まさゆき

自由民主党公認